



第37号 令和元年10月発行 恵庭市消防本部予防課

～秋の全道火災予防運動がはじまります！～

2019年度全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

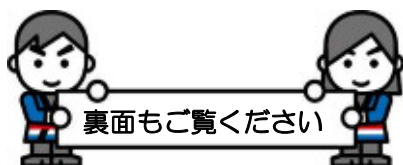
10月15日～10月31日は「秋の全道火災予防運動」期間です。

これからの季節は、暖房などの火を使用する機会が多くなることから、火災が発生する危険が多くなります。

火の取り扱いには、十分注意しましょう！

ご自宅に付いていますか？「住宅用火災警報器」

- ☞火災が発生したときは、目で煙や炎をみたり、鼻で焦げ臭いにおいを感じたり、耳でぱちぱちという音を感じたり・・・と五感によって気づくことがほとんどだと思います。
- ☞しかし、それだけでは、就寝中や仕切られた部屋などで物事に集中している時などには、火災に気づくのが遅れてしまいます・・・
- ☞そこで！家庭内での火災の発生をいち早くキャッチし、知らせしてくれるのが、「住宅用火災警報器」です！
- ☞大切な命や財産を守るため、「住宅用火災警報器」を設置しましょう！
- ☞また、設置から10年を過ぎた警報器は電池切れなどが考えられますので交換することをお勧めします。
- ☞日頃からの点検もお忘れなく！



防火写生会作品展示のお知らせ

恵庭市幼年火防クラブ員が防火の願いをこめて描いた消防自動車の絵を市内の大型店舗に展示しますので、是非ご覧いただきたいと思います。

場所 恵庭市恵み野里美
フレスポ恵み野
期間 10月13日（日）から
10月25日（金）まで



覚えておこう！火の元別消火方法

■コンロ

- ・油鍋に水をかけるのは厳禁
- ・消火器は離れた位置から鍋全面を覆うように噴射する。



■衣類

- ・衣類に火がついたら転げまわって消す。
- ・風呂場に残り湯があれば、浴槽に飛び込む



■ストーブ

- ・消火器がない場合は、シーツや毛布等をぬらして手前から滑らせるようにかぶせ、空気を遮断する。



■電気器具

- ・いきなり水をかけると感電の危険がある。
- ・コンセントかブレーカーを切り、消火器で消火する。



■カーテン・ふすま・障子

- ・カーテンは燃え広がる前に水をかける。
- ・ふすまや障子などは蹴り倒して、踏み消した後水をかけてしっかり消火する。



■焚き火

- ・消火器を使う（消火器がない場合は水や土で消す）。



■たばこ

- ・布団などの綿製品が焦げた場合は、消したつもりでも再び燃え出すことがあるので、完全に消す。



○逃げるタイミングは天井への延焼○

避難の目安は、天井まで火が燃え移ったとき。火が天井に燃え移るまでの間は初期消火に努めますが、もし炎が天井に燃え移ったら決して消火しようとせずに、迷わずすぐに避難しましょう。

問い合わせ
恵庭市消防本部予防課

電話 33-0990 FAX 33-7105

E-mail : syoubouyobou@city.eniwa.hokkaido.jp